

氏名	伊藤 善典	部署	社会福祉子ども学科	職名	教授
研究分野	社会政策・社会保障、福祉国家論				
学位	博士（学術）				
学歴	1982年九州大学法学部、1984年同経済学部卒業				
経歴	2015年埼玉県立大学保健医療福祉学部教授、2017年埼玉県立大学学長補佐、2021年埼玉県立大学理事・副学長				
所属学会（役職）	社会政策学会、日本社会保障法学会				

【2022年度実績】

1. 研究業績						
(1) 著作						
	著作の名称	単・共	ISBN	発行所、全ページ数	著者、編者名	発行等年月
1	該当なし					
(2) 論文						
	論文の名称	単・共	査読	IF対象誌	雑誌名、巻（号）、開始-終了ページ	著者、編者名
1	該当なし					
(3) 学会発表						
	学会発表の演題	単・共	学会名、開催都市		発表者（発表者は○印）	発表等年月
1	該当なし					
(4) その他						
	名称	単・共	発表場所等		発表者（発表者は○印）	発表等年月
1	該当なし					
2. 競争的資金等の研究						
	競争的資金等の名称	研究名		研究代表者・研究分担者の別	研究期間	
1	日本学術振興会 科学研究費助成事業（基盤研究C）	地域共生社会の実現に資する医療ソーシャルワーク管理のあり方に関する研究		研究分担者	2022.4～2025.3	
3. 教育業績						
(1) 講義						
	講義の名称	科目責任者	コマ数	概要（教育内容・方法等において工夫した点）		
1	社会保障概論	○	15	社会保障制度の全ての分野について基礎から説明するとともに、その基本的考え方を修得できるよう講義を行った。（遠隔）		
2	社会福祉行財政論	○	15	社会福祉の行政・財政の仕組みと課題について、理解しやすいよう、実例をあげながら講義を行った。		
3	社会政策	○	15	社会政策上の時事的課題（働き方、外国人、女性等）を採り上げ、反転授業・アクティブラーニングで授業を行った。		
4	福祉サービスの組織と経営	○	15	福祉サービスを提供する組織と経営に関する理論、現状と課題について、理解しやすいよう、実例をあげながら講義を行った。		
5	公共経営論	○	12	公務員志望者向けに、実例をあげつつ行政学、行政法等の基礎的知識を講義するとともに、公務員の仕事や生活を紹介した。		
6	福祉計画論	○	5	福祉計画の性格、内容、策定方法等について、実例をあげつつ、説明した。（遠隔）		
7	国際保健医療福祉論	○	15	大学院博士前期課程において、時事問題も採り上げながら、先進国及び途上国の保健医療福祉の課題について講義を行った。（遠隔）		
8	社会的排除とソーシャルワーク	○	12	大学院博士後期課程において、時事問題も採り上げながら、貧困と社会的排除の現状、背景、対策等について講義を行った。（遠隔）		
9	子ども若者支援論	○	3	大学院博士前期課程において、複数の教員の議論への参加を得つつ、児童の現状と課題について講義を行った。（遠隔）		
(2) 演習						
	演習の名称	科目責任者	コマ数	概要（教育内容・方法等において工夫した点）		
1	社会福祉専門演習Ⅰ	○	15	政策・制度の国際比較を踏まえ、社会政策上の諸課題についてその解決の方向性を検討した。（遠隔）		
2	社会福祉専門演習Ⅱ	○	15	同上		

3	社会福祉専門演習Ⅲ	○	15	同上
4	社会福祉専門演習Ⅳ	○	15	同上
(3) 実習				
	実習の名称	科目責任者	学外実習：期間 学内実習：コマ数	概要（教育内容・方法等において工夫した点）
1	該当なし			
(4) 論文指導				
	対象	期間	主指導・副指導の別及び指導人数	
1	卒業論文	2022.4～2023.3	主指導 2名	副指導 名
2	博士論文	2022.4～2023.3	主指導（指導教員） 名	副指導（指導補助教員） 1名
(5) その他				
	名称	期間	概要（教育内容・方法等において工夫した点）	
1	埼玉県立大学修士論文審査員	2022.9～2023.3	修士論文審査で主査を務めた。	
4. 社会貢献活動				
(1) 講演会、研修会、公開講座等の講師				
	講演会、研修会、公開講座等の名称	主催	講演、研修、公開講座等のテーマ	開催年月
1	国保トップセミナー	埼玉県国民健康保険団体連合会	持続可能な国民健康保険を目指して－「都道府県国保」の基盤強化	2022.10.28
(2) 国、自治体、学術団体等における委員等				
	国、自治体、学術団体等の名称	委員等の名称		任期
1	埼玉県国民健康保険運営協議会	会長		2016.12～現在
(3) ジャーナリズムでの発言				
	メディア等の名称	内容		年月
1	国保新聞	新春論壇「最後の砦、国保の役割は」		2023.1.1
(4) その他				
	項目	相手方等	内容	期間
1	該当なし			
5. 学内運営				
	項目	内容		期間
1	全学的委員会及びセンター業務等	理事・副学長、ハラスメント委員会委員長		2021.4～現在
6. 受賞（研究、教育、社会貢献活動に関するもの）				
	受賞名	主催		受賞年月
1	該当なし			
7. 特許の取得				
	特許名	特許番号		登録年月
1	該当なし			
8. 特記事項				
1	該当なし			